



子ども大学かわごえ

# CUK だより

第23号 NO.110901

2011年9月17日

天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず

福澤諭吉

**世界にはなぜ豊かな国と貧しい国があるのだろうか？**

**(株)国際開発センター 三井久明 主任研究員**

9月10日(土) 14:00-16:00

尚美学園大学 川越キャンパス 北オーディトリウム

今日の授業には学生141人、保護者47人、スタッフ7人が参加しました。今日お話をされるのは政府開発援助のコンサルタントとして海外で精力的に活動をされている三井久明先生です。三井先生は20年ほど前から、アジアやアフリカの貧しい国で、現地の人々が豊かになるため協力をしてこられました。これまで30か国以上の国で仕事をされ、一年のうち半分くらいは外国で活躍をされています。最近では、ベトナム、ラオス、エチオピアでの仕事が多いそうです。

先生は最近横浜のある大学で学生60-70人を相手に講義をされたときに、学生たちから“国際人=かっこいい”と言われたそうです。しかし、自分ではとくにかっこいいとは思っていませんが、自分の仕事は日本では得がたい経験ができて面白いと思っておられるそうです。



先生はこれまでにベトナムを50-60回訪問し、中東のヨルダンという国にも2年間住んでいたことがあります。ヨルダンは砂漠の国で、砂漠のど真ん中で一晩過ごしたことがあります。日中は50℃にもなり、まるでフライパンの上を歩いているようでした。それが夜間は涼しくなって、夜中の12時頃は気持ちよくなりました。砂漠の夜は全くの音のない世界です。夜中に砂の上に寝て星を眺めていたら、星が見えなくなり、地平線が明るくなりました。何かと思ったら、それは月でした。これは日本ではなかなか味わえない体験でした。夜が明けて7時にもなると、またフライパンに逆戻り！

エチオピアで地方に車で出かけた時に、牛を連れて歩いている人がいました。見ていると牛の中の一頭が具合が悪くなって倒れてしまい、牛飼いが倒れた牛の世話をしていました。その光景を後に目的地に向かい、用事を済ませて同じ道を引き返してくると、倒れた牛はす

でに死んでおり、大きな肉食鳥(猛禽類=もうきんるい)が何羽も牛にたかって肉を食べていました。その迫りに圧倒されて、犬やハイエナは遠巻きにしてそれを見ているだけでした。自分もここで死んだら、鳥たちに食べられてあっという間に白骨になるのだなと感じました。

以上は自分の体験談ですが、今日の講義では自分が普段から疑問に思っていること、すなわち自分が訪れた国は貧しい人が多く、貧富の差が大きいことを題材にしようと考えました。パワーポイントに考えをまとめましたので見てください。

### ①貧しい国とはどういう国か？

・貧しい国は国民の所得が少ない。豊かな国は国民の所得が多い。

・貧しい国の子供は学校に通えない。通っても卒業するまで通わせてもらえない。なぜなら子供は貴重な労働力だから。小学校へ通う子供の比率は、高所得国：

98%、中所得国：91%、低所得国：65%

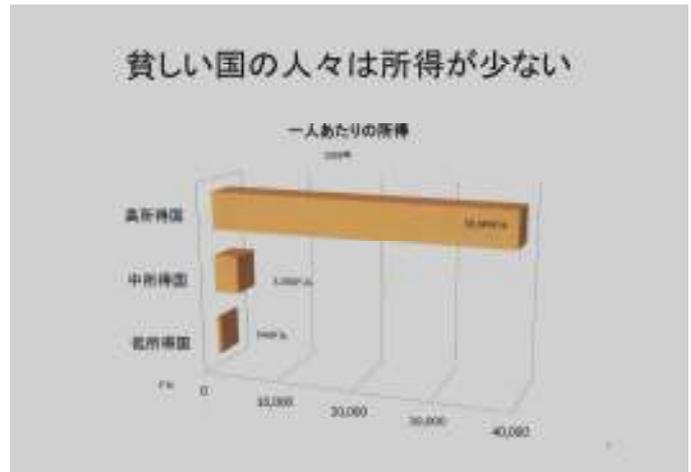
・貧しい国は15歳以上の人の識字率(文字を書ける人の比率)が低い

高所得国：99%、中所得国：83%、低所得国：64%

・貧しい国の人は長生きできない。アフリカでは35歳くらいで亡くなる人が多い

・・・エイズなどの病気でアフリカでは老人を見つけるのがむづかしい

・貧しい国は幼児死亡率が高い 128人/1,000人・・・病院で出産するお金がない  
妊婦の出産時死亡率も高い 790人/10万人・・・衛生的な医療を受けられない



### ②貧しい国はどこにあるか？

クイズ1！

・世界の人口を100人とする、豊かな国の人は何人か？

1)45人 2)16人 3)3人・・・答えは2)の16人

・2010年の一人当たりの国民所得

1位：ルウェー 9位：アメリカ 14位：日本

・最貧国の割合 13%＝約8億人(世界人口は65億人/2002年)

クイズ2！

・特に貧しい人は1日にいくらくらいで生活するか？

1)2,000円 2)300円 3)80円・・・答えは3)の80円

特に貧しい人々はアフリカと南アジアに多い。

### ③なぜ貧しいのか？

地理 1)生活が困難な場所(山岳地帯、砂漠、小さい孤島など)にある

ラオス・・・日本の本州とほぼ同じ面積。山岳地帯の国なので国内の輸送が大変  
日本・・・四方を海に囲まれた島国なので、海運(船を使った大量の輸送)ができる

2)自然災害を受けやすい

干ばつ、津波、洪水、火山地帯など

政治 1)政治が不安定 ⇒ 戦争中の国は豊かになれない。

2)政府が腐っている ⇒ 国費(国のカネ)のムダ使い

独裁者チャウシェク大統領時代に造られたルーマニアの豪華な宮殿(パワーポイント)  
政治家の不正・・・汚職(おしよく)による金もうけ、海外への資産隠し、ワイロ、  
癒着(ゆちゃく)など

経済

1) 経済政策のあやまり

国にお金がないからといって、お札を大量に印刷して発行するとお金の価値(ね  
うち)が下がる ⇒ インフレになる

2) 産業のかたより

ガーナはコーヒー豆だけ輸出して生計を立てている

⇒ コーヒー豆の価格が暴落(ぼうらく)すると大きな損をする

社会

1) 優秀な人材が活用されない。

民族、階級、宗教、出身地などで差別される

⇒ 貧しい人は教育を受けられない。自由に仕事も選べない。雇ってもらえない。

優秀な人にチャンスが与えられない

2) 社会の不平等が大きい

数少ない富裕層(ふゆうそう)が国の富の大半をにぎっている

例えば、大地主が広大な土地を私有化(じぶんのものに)している

金持ちは現状に満足。貧困層には夢も希望もない

⇒ 国を豊かにしようとする人が現れない

歴史

1) 四大文明：黄河、インダス、メソポタミア、エジプト文明に接する機会がなかった  
特に アフリカ諸国・・・アフリカではサハラ砂漠が障害となって、文明が伝わ  
らなかった

反対に現在の先進国は古代文明の影響  
を多く受けている(例えば文字)

アフリカでは文字を持たない期間が  
長かった

- ・遠くの人に情報を伝えられなかった
- ・後世まで知識や記録を残せなかった
- ・社会のルール・法律をつくれなかった
- ・小国のままで大国になれなかった

⇒ ヨーロッパの植民地になると、国

や文化が破壊され、自立が難しくなった



日本では

- ・日本は漢字を中国から輸入し、漢字からひらがなとカタカナを作った

⇒ 文字を持たた意義は大きい

- ・日本は文化の基盤が強かったため、幸いにしてヨーロッパの植民地にならずにす  
んだ。日本は外国の進んだ技術を取り入れることが昔から巧みである

#### ④人はいつ貧しいとを感じるのか？

・貧しいとはどういうことか？

・・・食べ物やお金が十分でない時に貧しいと感じるのではないか？

成人の1日当たりの最低エネルギー摂取量：1,800kcal

(国連の難民キャンプでの食料の配給基準)

世界銀行の貧困の定義・・・1日当たりの所得が1ドル(=80円)以下

・ただし縄文時代は狩猟の時代であり、時には食べ物が1,800kcal以下であったことも考え

られるが、貧しいという自覚はあったであろうか？

⇒周りに豊かな人がある時(貧富の差がある時)、人は貧しいとを感じるのでは？

ブラジルの例 豊かな高層ビル群とスラム街の同居(パワーポイント映像)

### ⑤貧困をどうやってなくすか？

「魚」をお金や食べ物に例えると・・・

1)「魚」を貧しい人に直接あげる

⇒長所：すぐに助けられる 短所：支援期間はいつまで？支援に頼ってしまう。

2)「魚」の釣り方を貧しい人に教える

⇒長所：自立をうながせる 短所：教えてもだれもが魚を釣れるようにはならない  
人によって差がある：体力、資金、資格、交通手段、またそもそも魚がない場合もある

★実際に、1)と2)のどちらの方法も必要！しかしどちらの方法も問題がある

★貧しくて困っている人を助けることは難しい

★最貧層は世界に約8億人もいる。

しかし日本の貧しい人たちへの支援金は約7,000億円/年間

・・・これは埼玉県予算の半分程度

### ⑥最後に

豊かな国は貧しい国よりも偉いか？

国民所得のランキング

1位：ノルウェー 9位：アメリカ 14位：日本

・・・学校の成績順位みたい

ただし国は簡単なきっかけ(例えば戦争など)で貧しくなる

・・・国が貧しいのは住んでいる人たちの責任ではない

確かに貧しい国の人達は、豊かな国の生活に憧れる

しかし貧しい国の人の能力が、豊かな国の人の能力に劣っている訳ではない

豊かな国の国民が貧しい国の国民より優れていると考えるのは間違い

軽蔑したり、見下したりするのも間違い

福沢諭吉の「学問のすすめ」(1872年)の有名な一節

天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず！

転じて

天は国の上に国を造らず、国の下に国を造らず！

だと思います。

というように三井先生は講義の最後を締めくくられました。

### 子ども大学かわごえ

学長 望月 修

事務局

NPO法人子ども大学かわごえ

〒350-1109 川越市霞ヶ関北 3-12-6

霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>

TEL 080-2053-2991 (事務局直通)

FAX 049-233-1640F

E\_MAIL [info@cuk.or.jp](mailto:info@cuk.or.jp)